R4 6月

ほけんだより

もうすぐ梅雨の時期に入りますね。先月は晴れの日が多く戸外で遊ぶ機会が多くありました。園庭ではダンゴムシを夢中でさがしている子どもたち。電車をフェンスごしに見る子どもたち。砂場で遊んでいる子どもたちなどいろいろな姿を見せてくれました。梅雨に入ったら、外あそびやお散歩ができない日が多くなり、室内遊びが中心になります。高温多湿になるため熱中症対策として水分補給にも留意したいと思います。

6月15日(水)内科健診 / 22日(水)歯科健診

6月は内科・歯科健診があります。健診前に聞いておきたいことがありましたら、連絡ノートか職員にお知らせください。

6月4日～ 歯と口の健康週間です。乳歯の虫歯予防は健康な永久歯が生えるためにも重要です。虫歯で抜けてしまうと食べることに支障が出るため体の成長にも影響します。小さいころから歯磨きの習慣をつけて守りましょう。歯が生える前は、離乳食後に白湯やお茶をおすすめします。

「新型コロナウィルス禍における、わんぱく保育園での対応」について

感染力が強いBA.2が拡大する中で、連休には健康チェックシートの記入、そして問診票の提出のお願いをし、ご協力をありがとうございました。
今なお、県内では連日多くの感染が確認されている状況です。保育施設等における「感染対策推進月間」も発令され、「施設内で感染拡大させない」「家庭から施設にウイルスを持ち込ませない」を徹底し、登園前の検温、健康観察、同居家族が体調不良等の場合も登園を控えて下さいますようお願いします。皆様のご協力を引き続き宜しくお願いします。

家庭内での感染を防ぐため、ご家庭でも感染予防対策を行ってください。
1 「うがい」「手指消毒」「こまめな換気」「タオルの共有を避ける」
2 県外との不要不急の往来を控えて頂き、警戒地域に行かれた場合はPCR検査を受けて下さい。

園では基本的な感染対策(手洗い・換気・マスク着用・おもちゃ等の消毒)を行い、職員の体調不良等の健康観察の徹底、食事や園内外活動の園児同士の接触を最小限に保育活動をしています。

行事などの実施判断については、鳥取県版新型コロナ警報に基づき、以下を目安とします。

注意報	警報	特別警報
感染予防を徹底しながら実施	原則、実施を控える	実施を控える

※ 手指消毒のためアルコール消毒液をなめて、急性アルコール中毒となり、搬送された例が発生したと報道がなされたことで、米子市からも注意喚起が出ました。今まで玄関先の消毒液を子どもの手の届く所に置いてありましたが、少し離れた高い位置に変えております。

6月の身体測定予定

20日(月)

身長・体重の計測は、毎月行います。
結果を身体測定表に記入しています。

5月の感染症

園内での感染症はありませんでした。

きゅうしょくだより

食べる量が気になったら

食べる量には個人差がありますが、十分な栄養を摂取できるよう、気をつけたいもの。子どもの食の細さが気になる場合は、おなかがすくことを実感させるのが一番です。食事とおやつの時間をしっかり空け、体を動かして遊ぶ工夫を。無理に食べさせるのではなく、「食べたい」という気持ちになることが大切です。おやつは、スナック菓子ではなく、おにぎりやふかしいもなどの炭水化物か果物がおすすめです。逆に、食べすぎが気になる場合は、おかわりは2杯までに。食材を大きく切ったり、硬めにゆでたりすると、かむ回数が増えて、満腹感が得られるようになります。

食中毒に注意！手洗いはかかさずに

じめじめとした梅雨が続き、気温の高いこの時期は、細菌の繁殖に適した条件が揃い、食中毒が増える季節です。食品管理に注意することはもちろん、子どもたちに下痢や腹痛、嘔吐などのつらい思いをさせないためにも、手洗いを徹底させましょう。
食中毒予防の基本は、「菌をつけない」こと。トイレの後や食事の前には、必ず石鹸で手を洗う習慣を守ることが大切です。

おすすめメニューレシピ ≪ 切干大根のサラダ ≫

■材料(4人分)

切干大根	208 g
ほうれん草	100 g
ハム	30 g
さとう	2 g (A)
しょうゆ	3 g (A)
マヨネーズ	24 g

■作り方
① 切干大根は水で戻し、食べやすい大きさに切り、Aで下味をつけ煮汁を切る。
② ほうれん草も食べやすい大きさに切り、ボイルする。
③ ハムもさっとボイルする。
④ 切干大根、ほうれん草、ハムをマヨネーズで和えてでき上がり。

6月の交通安全

6月8日(水) 交通安全指導

園外への散歩も多くなり、安全対策に心がけねばなりません。
信号機のない横断歩道は、運転者に手を上げる、手の平を見せる等の意志を明確に伝えたいと思います。
安全を確認してから横断をする、横断中も左右の安全を確かめる等、習慣になるように努めましょう。